

抗原検査キットを活用した積極的検査の実施状況について

1 概要

症状のない陽性者を積極的に把握することで感染拡大を抑制するため、県内全ての保育施設・高齢者施設・障がい者施設の職員及び利用者を対象として、抗原検査キットを配布し活用していただく、積極的検査を実施した（3月29日開始）。

併せて、県外からのウイルスの持ち込みやそれに伴う感染拡大の抑制のため、市町村住民窓口等で県外からの転入者に対して抗原検査キットを配布し、検査の実施を呼びかけた。

2 実施結果

(1) 社会福祉施設等の職員及び利用者に対する検査

5月30日（18時時点）までの活用実績としては、51,526回活用され、これにより170名の陽性が確認されている。

	報告施設数	使用数		陽性判定数（陽性率%）			
			職員	利用者		職員	利用者
高齢者施設	811	29,434	16,436	12,998	101 (0.34)	73	28
障がい者施設	316	8,325	4,455	3,870	35 (0.42)	13	22
保育施設	464	13,152	7,372	5,780	34 (0.26)	13	21
その他	12	615	357	258	0	0	0
合計	1,603	<u>51,526</u>	28,620	22,906	<u>170</u> (0.33)	99	71

(2) 県外からの転入者等に対する検査

県内40市町村の住民窓口等で、転入者216名に抗原検査キットが配布され、活用されている。

【参考】社会福祉施設等の職員及び利用者に対する検査 検査キット配布状況（5月13日時点）

- ・ 配布対象3,924施設に対し、161,355回分を配布済み。
- ・ 5月末までに、1,165施設 28,400回分の追加配布を完了見込み。